進路だより

 光 陵 中 学 校

 第 3 学 年

 2004.4.16

 第 2 号

「進路について考える」とは?(前号の続き)

それが何年後なのかはわかりませんが、**全員がやがて何かの職に就く**ことになります。社会の一員として、 各自が何かの役割を果たすことになります。

田畑を耕して作物を作る仕事。世の中で使われる機械を作る仕事。家や建物を造る仕事。

いろいろなものを運ぶ仕事。商品を世の中に行き渡らせる仕事。

未来のために何かを研究する仕事。世の中の秩序を守る仕事。次の世代を育てる仕事。

人に楽しみや安らぎを与える仕事・・・・・・

・・・・**いろいろな役割を世の中の人々が分担しています。 あなたはどんな役割を担っていきたいですか**。 そのためにこれから先、自分がどのような**路**(みち)に**進**むかを考えていこう。

当たり前のことが当たり前にできること

進路選択に備えて「今まで以上に勉強をがんばろう」と考えている人も多いと思います。 もちろん勉強もしっかりやってほしいと思います。 でも、もう一つ忘れてほしくないことがあります。

こんな場面を想像できますか?

10年後、あなたが職場の上司から言われました。「明日の11時までにこの製品を作って(運んで、売って、手に入れて)ほしい。」

時間を守って、やるべきことをやり遂げること。仕事をする上でこれは基本的なこと。それができなくては 職場だけでなく世の中に迷惑をかけてしまいます。**この上司の与えた課題に誠実に取り組めるかどうか**。

学校の中ではどうでしょうか?

登校の時間や授業開始の時間は守れていますか?

給食準備の時間に給食の準備をしていますか? 掃除の時間に掃除をしていますか?

授業の時間に勉強していますか? 宿題などをきちんとこなしていますか?

係や委員会の仕事に誠実に取り組んでいますか?

こういった**当たり前のことがとても大切なことだ**と気づいていますか?

いわゆる「勉強」だけでなくこういった誠実さや実行力にいっそう磨きをかけてほしいと思います。中学校卒業後の進路先は、このことを期待しています。

だから、次のような事実があることを知っておいてください。

事業所の方に職場見学に行くと担当の方が「休みはどのくらいありますか?」「まじめに仕事をやる生徒さんですか?」と必ず聞かれます。高等学校や専修学校に中には「欠席が 日以上の生徒はお断りしています。」と言われる学校や「2回の遅刻を欠席1日と考えます。」と言われるところも実際にあります。

時間を守り、やるべきことをやる。当たり前のことを当たり前におこなう。 一層意識してください。

裏面に過去4年間の光陵中学校の進路状況をまとめた表を掲載しています。